

久御山町を日本のモデルに・・住み良い町へ明日への挑戦！

島ひろき議員便り

平成 23 年 11 月 28 日発行

<第 2 号>

島ひろき事務所

京都府久世郡久御山町栄 3-1-184

Tel&Fax 0774-26-5181

ホームページ <http://www.shima-hiroki.jp>

☆ご挨拶

日頃より、皆様のご支援ご指導に心より御礼申し上げます。
おかげさまで、議員便りも第 2 号の発行となりました。今回は、活動報告も盛りだくさんです。
これからも皆様のご期待に応えられますよう、初心忘れず力の限り一生懸命働いて参ります。
また、日々の活動等を紹介する島ひろきブログも充実してまいりました。
是非、ブログも読んでいただければ幸いです。
今後とも、どうぞよろしく願いいたします。

☆ 平成 23 年度 役職

- | | |
|---------------|------|
| 1. 総務事業常任委員会 | 委員 |
| 2. 決算特別委員会 | 副委員長 |
| 3. 城南衛生管理組合議会 | 議員 |
| 4. 交通安全対策協議会 | 委員 |
| 5. 宇治・久御山防犯推進 | 委員 |

☆ 議会・委員会活動

【9月】

- 9月 6日～28日 久御山町議会 9月定例会（21日一般質問）
9月 13日 民生教育常任委員会
9月 14日 総務事業常任委員会
9月 17日 議会地域懇談会（ゆうホール）開催、（10月 1日公民館）

【10月】

- 10月 4日～28日 決算特別委員会（4日、6日、12日、13日、18日、28日の6回）

【11月】

- 11月 5日 議会見学会
11月 9日～11日 総務事業常任委員会視察研修（小山町・町田市・藤沢市）
11月 14日 総務事業常任委員会
11月 21日 民生教育常任委員会

☆議会及び委員会報告

- 9月 3日：議会地域懇談会（クロスピア）中止
9月 6日：9月定例議会開催
9月13日：民生教育常任委員会
9月14日：総務事業常任委員会
9月17日：議会地域懇談会（ゆうホール）
9月21日：9月定例議会 一般質問
9月28日：9月定例議会閉会
- 10月 1日：議会地域懇談会（公民館）
10月 4日：決算特別委員会①
10月 6日：決算特別委員会②
10月11日：地方議員研修会（大津市）
10月12日：決算特別委員会③
10月13日：決算特別委員会④
10月14日：城南衛生管理組合議会 定例会
10月18日：決算特別委員会⑤
10月19日：城南衛生管理組合議会 決算特別委員会
10月28日：決算特別委員会⑥総括審査
- 11月 2日：城南衛生管理組合議会 常任委員会
11月 5日：久御山町議会一般見学会
11月 9日：総務事業常任委員会視察（小山町）
11月10日：総務事業常任委員会視察（町田市）
11月11日：総務事業常任委員会視察（藤沢市）
11月14日：総務事業常任委員会
11月21日：民生教育常任委員会
11月29日：城南衛生管理組合 10月定例議会

☆活動報告

- 9月 4日：消防訓練
9月 4日：自治会役員会
9月 5日：いきいきサロン（栄3・4）
9月 5日：防犯推進委員防犯パトロール
9月 8日：敬老会
9月10日：久御山中学校運動会
9月11日：自治会役員総会
9月17日：普通救命講習会
9月17日：佐山小学校運動会
9月18日：ソフトバレーボール大会
9月21日：交通安全啓蒙活動（大久保駅）
9月30日：交通安全啓蒙活動（田原交差点）
- 10月 1日：御牧小学校運動会
10月 2日：ソフトバレー交流大会
10月 2日：自治会役員総会（栄3・4）
10月 5日：いきいきサロン（栄3・4）
10月 5日：テックランドヤマダ出店説明会
10月 8日：久御山町立幼稚園運動会
10月10日：久御山町民運動会
10月15日：第28回暴力追放・少年非行防止宇治市・久御山町住民大会
10月23日：第24回環境まつり（クリーンピア沢・洛南浄化センター）
10月29日：東角校区防災・避難訓練
10月30日：クリーンキャンペーン
- 11月 2日：いきいきサロン（栄3・4）
11月 5日：国民文化祭開催
11月 6日：国民文化祭 2日目
11月 8日：戦没者追悼式
11月13日：久栄会（栄3・4）
11月13日：自治会本部役員会（栄3・4）
11月17日：清風会 会派視察（馬路村）
11月18日：清風会 会派視察 2日目
11月23日：久御山ふるさとフェア
11月27日：自治会全体役員会（栄3・4）

☆議会報告

9月6日～28日 9月議会定例会開会

9月の議会定例会本会議が始まりました。会期は6日から28日までの24日間です。

日程は、13日・14日に常任委員会があり、21日が一般質問となっています。

そして、今回の議題は、

1. 諸般の報告として、議員派遣についての説明。
2. 行政報告としては、
平成22年度の一般会計継続費精算報告・城南土地開発公社決算報告・
財団法人久御山町文化スポーツ事業団事業報告及び収支決算報告が、ありました。
3. 議案第32号 久御山町固定資産評価審査委員会委員の選任同意がありました。
4. 議案第33号～40号は、平成22年度決算認定についての議案です。
今回、**決算特別委員会**が設置され、メンバーは7名で、私を含め新人の内田議員・中議員も委員に選ばれました。
5. 議案第41号～48号は条例の一部改正や補正予算について。

今回の開会冒頭の挨拶で、町長は、「40年間不交付団体であるが、町財政は厳しくなっており、基金繰入額は最高で9億円あった時代もあったが、昨年は2億5千万円、今回は1億4千万円と、減少しつつある。更なる行財政改革と、事務事業の改善などをすすめていく」と挨拶され、「財政構造の弾力性を示す経常収支比率が、前年度93.4ポイントだったのが、1.7ポイント悪化し、95.1ポイントとなり**財政の硬直化**が進んできており**厳しい**」と、非常に危機感を持ったお話となりました。今回の定例議会は、22年度決算認定がメインです。

9月21日 9月定例会議一般質問

今回、一般質問を7人の議員が行いました。

10時より議会が開場し、まず日程第1として、諸般の報告がありました。

今回の報告は、決算特別委員会のメンバー紹介、並びに委員長・副委員長の報告です。

委員長に、緑風会の堤議員、**副委員長に、私、島が選任されました。**

その後、日程第2として一般質問に入りました。

質問者と、質問要旨は次のようになっています。

1. 島 宏樹 ・新地方公会計制度の取り組みについて
・住街区促進ゾーンについて
2. 内田議員 ・災害情報伝達システムの整備について
・洪水対策について
3. 三宅議員 ・まちづくりについて
4. 中井議員 ・ポケットパークの整備計画について
・のってこバスの運行について
5. 河原崎議員 ・農業振興施策について

- 6. 戸川議員
 - ・工業地域、工業専用地域の公園整備について
 - ・災害時の避難場所としての公共施設の活用について
- 7. 異議員
 - ・低所得者対策について
 - ・国民健康保険の広域化について
 - ・中小企業支援について

今回は7議員中6議員が一問一答形式で質問をされました。

今回私は、議員になって初めての一般質問であり、また1番の質問者だったので、大変緊張しましたが、何とか一生懸命質問をすることができました。

☆ 今回の質問は一問一答形式で下記の質問をしました。

最初に、「**新地方公会計制度の取り組み**」について質問しました。

少し、難しいような内容ですが、簡単に言えば、今の久御山町の資産と負債を明確にするということです。例えば、今の会計制度は、現金が動いたことだけが記録されます。

1万円の手数料収入があっても、それが分割で決算時点で**9,000**円しか入らなくても、現在の官庁会計は「**9,000**円の収入があった。」とだけ表しています。**1,000**円の未収金は、決算には反映されません。しかし、新公会計は、「**1**万円の手数料収入があり、うち**9,000**円は現金で頂き、残り**1,000**円は翌年度以降に頂く予定の未収金（資産）である。」と表します。

負債に対しても同じです。夕張市の破綻は、この単年度会計のウィークポイントを上手く利用し、ぎりぎりまで負債を隠していました。

そのため、財政健全化法が施工され、新しい公会計制度が総務省より通知されました。

その導入期限が今年（平成**23**年度）となっています。

今回は、この新公会計制度の導入について質問しました。

2番目の質問は、「**住街区促進ゾーン**について」の進捗状況の質問です。

久御山町にとって、これは非常に大きなプロジェクトです。

人口を**3000**人増やす予定の住宅地開発です。

上手くいけば、将来の財政基盤になりますが、もし失敗すると財政圧迫になりかねません。

この厳しい経済・社会環境の中、しっかりしたプランニングでなければ大変難しい状況です。

とても魅力があり、インパクトのある、「ここに住みたい、ここを買いたい」と思う、夢のある開発でなければ成功しないと言う気持で質問しました。

現在は地権者に**1**回目のアンケート調査が始まったばかりです。

また、整備検討委員会も**8**月にできたばかりです。全町挙げてしっかり取り組んでもらうよう質問をしました。最後に私見ですが、シンボルタワーとなる高層マンションとかも考えてみてはと、提案もしました。

今回二つの質問は、これからの久御山町にとって大変重要な課題です。

いまこそしっかりと進めないといけない、ターニングポイントだと思います。

今回初めて一般質問を致しましたが、行政の活動をしっかりチェックし、現役世代に対しても、

将来世代に対しても、「**安全で、安心で、笑顔の絶えない久御山町**」になりますよう住民の代表として、これからもしっかり確認して行きます。

9月28日 9月定例議会閉会

第48号議案まででしたが、今回第49号、第50号の追加議案が出され審議されました。

第41号議案は、町税条例等の一部改正。第42号議案は、都市計画税条例の一部改正。

第43号議案は、平成23年度一般会計補正予算です。当初の予算から、状況の変化による、細かい予算の修正です。

たとえば、農業振興費の京都府負担分がなくなったため、町の負担が増えたり、児童措置費の扶助費として、子ども手当支給事業の手当が減額されたり、職員人件費の変動と言った、細目にあたる変更によるものです。今回、歳入・歳出をそれぞれ3702万5千円減額する補正です。

これにより、23年度一般会計は、70億737万8千円の歳入・歳出予算となりました。

第44号議案は、平成23年度国民健康保険特別会計の補正予算です。43号議案と同じく補正をし、

2384万9千円の増額となります。これにより、歳入・歳出の総額は、19億7784万9千円となりました。

第45号議案は、平成23年度三郷山財産区特別会計補正予算です。

補正額は、26万4千円の追加で、総額は632万5千円の歳入・歳出予算です。

第46号議案は、平成23年度公共下水道事業特別会計補正予算です。

職員1名減による補正です。補正額は1086万3千円の減額です。大きい額です。これにより総額は、9億6013万7千円となりました。

第47号議案は、平成23年度介護保険特別会計補正予算です。

今回は、積立金・償還金で1304万8千円の追加です。これにより総額は、9億7364万8千円となりました。

第48号議案は、平成23年度後期高齢者医療特別会計補正予算です。

今回は、後期高齢者医療広域連合納付金と償還金で160万1千円の追加です。

総額は、1億5250万1千円になります。

そして今回、新たに、議案第49号として、三郷山財産管理区管理委員の選任と、議案第50号、久御山町教育委員会委員の任命の同意確認がありました。

第49号は、委員が亡くなられた為、新たに佐山より、信貴 喜明氏が選任されました。

第50号は、この9月末をもって石丸教育長が退任される為、後任の教育委員の任命についての

同意に対する審議でした。新しく元久御山町教育委員会 教育次長の山本 悦三氏が任命されました。

10月4日～28日 決算特別委員会が開催

決算特別委員会が10月4日から始まり、10月28日まで6回ありました。第1回目は現地視察です。平成22年度実施された事業のうち、主だった7箇所の視察です。

2回目以降は10月6日の上下水道部・建設事業部、そして12日の民生部、13日の教育委員会、18日の総務・消防・会計・議会の所管審査があり10月28日が最終総括審査となりました。

最終の総括審査の内容は、

議案第33号・34号・39号は賛成多数、

議案第35号・36号・37号・38号・40号は全員賛成で決算認定されました。

総括審査の席上で、今回私からは、

- ①防災訓練・防災教育についての取り組み
- ②公有資産管理について

- ③学校体育館の耐震化予定について
- ④サイバーテロに関連しセキュリティポリシーの改訂について
- ⑤住街区促進ゾーン計画について 等の質問をしました。

- ①については、東角校区は H15 年から、佐山地区は H21 年から実施されているが、御牧地区に訓練がない点と、小学校の防災教育に、各小学校でばらつきがあることについて質問しました。
- ②については京都市西京区の水道管破裂から、老朽水道管更新問題を取り上げ、久御山町の水道管更新の確認と、備品を含む公有資産の固定資産管理台帳の必要性について質問しました。水道管の改修は、松陽台地区は 100%、栄地区は 30%程度の達成率とのことでした。
- ③については、23 年度に学校校舎の耐震化が完了し、24 年度に 3 小学校の体育館の耐震化が予定され、中学校の体育館が 25 年度になっているが、中学校の耐震化を前倒しする予定はないのかと質問しました。現状は予定通りで、前倒しはないとのことでした。
- ④については、内田議員より質問されました内容の追加として、送信メールのセキュリティについて確認しました。
- ⑤については 22 年度まで、費用をかけ調査が終了されているが、この厳しい経済環境下において、今後どのように修正等考えているのかを町長に質問しました。この件については、久御山にとっては重要案件ですので、前回一般質問もしましたが、町長からは、「厳しい環境であるが、人口 18000 人フレームを考えると、当分の間、見直しをしない」との、答弁となりました。

他の委員からも、重要な施策や行政サービスについての質問があり、明日の久御山を考える良い会議であったと思います。最終認定については、反対討論と賛成討論が行われ、挙手にて決を採りました。今回初めての決算特別委員会参加で、委員長の堤議員としっかり打ち合わせをしながら、無事、副委員長の大役を終了できたことに対し、達成感でいっぱいです。これからも、ひとつひとつの経験を積み重ね、住民の皆さんのパイプ役として期待に応えられますようしっかりと頑張っていきたいと思っております。

9 月 14 日 総務事業常任委員会開催

議事、【所管事務調査】として、

- (1) 総務部：総務課・企画財政課・税務課より、議案第 41 号～45 号の補正予算・条例の一部改正の説明。
- (2) 事業建設部：建設整備課・産業課より、議案第 43 号の補正予算の説明。
- (3) 上下水道部：下水道課より議案第 43 号、46 号の補正予算の説明がありました。

その後、協議会に移り、以下の議事説明がありました。

- (1) 総務部：企画財政課より
 - ア、財政健全化判断比率について
 - イ、「京都の地域力」協働・連携宣言書（京都ウェイ）の署名について
 - ウ、平成 22 年度実施計画実績調書について

アについては、地方公共団体の財政健全化に関する法律により、4 つの指標を公表しなければなりません。

久御山町は平成 19 年より公表しており、全て素晴らしい指標です。

22 年度決算分の比率は、10 月 1 日の「広報くみやま」とホームページに発表されています。

イについては、京都の地域力を高める一つの政策として、「京都ウェイ」が策定されました。

今回この宣言書に署名する「宣言書」の説明がありました。

ウについては、平成 22 年度に実施された、施策体系別総括表の説明がありました。

この資料は、決算に対し非常にわかりやすいまとめとなっています。

(2) 上下水道課：下水道課・水道課

両課より、各課事業の健全化判断比率の報告がありました。

一般会計同様、非常に良好な比率です。10 月 1 日付け広報・HP に掲載されています。

(3) 事業建設部

○建設整備課 ・工事等の発注について

○産業課： ア、久御山町農業振興地域整備計画の見直しについて

イ、農業再生協議会の設置、整理・統合について

○都市計画課：ウ、台風 12 号による木津川河川敷運動広場の冠水被害について

エ、住街区促進ゾーン整備検討に係るアンケート調査について

アについては平成 21 年 6 月に農地法等の抜本的改正が行われました。また、平成 22 年 3 月閣僚会議で、平成 32 年度の食料自給率を 50%に引き上げる目標を掲げ、農地面積の見込みについても示されました。

京都府は、平成 21 年現在の農地 23,565ha を、減少傾向で 32 年には 22,009ha になる所を 23,750ha に農地を確保する基本方針を定めました。

久御山町としても、基本的なまちづくり施策の方針を明確にするとともに、今後の課題にしっかり取り組む方向に進みます。

ウについて、先日 9 月 2 日～4 日の台風 12 号による木津川上流の高山ダム放流で、

町野球場・球技場・府の野球場が被害を受けました。

先般、台風 6 号被害の復旧をされた所ですが、今回の被害で 10 月 16 日以降の復旧を考えていると報告がありました。

エについて、市田・佐古・林地区土地利用に関するアンケートを 1 週間以内に地権者に出されます。

地権者は、個人 263 軒、法人 8 軒、計 271 軒です。

新住街区促進は、非常に重要な案件ですので、今回 21 日の一般質問で突っ込んで質問しました。

以上が今回の総務事業常任委員会の会議内容でした。今回は、報告も多く、朝から夕方までの会議となりました。

11 月 14 日 総務事業常任委員会開催

協議会終了後、総務事業常任委員会「閉会中の事務調査」がありました。

今回の協議会は、総務部・消防本部・上下水道部・事業建設部の順番で現状の報告がありました。

議事は、(1) 総務部

○総務課： (ア) 久御山町職員の給与・定員管理等の公表について

(イ) 職員給与改訂について

(ウ) 防災エリアメール一斉配信について

○企画財政課： (エ) 使用料金等の見直し方針に基づく具体化について

(2) 消防本部： (オ) 非常用自家発電設備更新工事事業の入札結果について

(カ) 消防職員初任教育終了について

(キ) 火災発生状況について

(ク) 消火栓 BOX 盗難について

(3) 上下水道部

○下水道課： (ケ) 工事等発注について

○水道課： (コ) 工事等発注について

(4) 建設事業部

○産業課： (サ) 平成 23 年度「ふるさとフェア久御山」実施計画について

以上の議題で進みました。

(ア) については、毎年広報誌、HP に発表される内容説明でした。

詳しい内容は、広報くみやま 11 月 15 日号に掲載されています。

(イ) については、国の人事院勧告、京都府からの改訂があれば、11 月中に臨時議会開催が必要と言う報告でした。

(ウ) については、防災についての情報がエリアメールとして携帯電話に一斉に配信されます。

NTT ドコモは 12 月 1 日から、AU とソフトバンクは来年春ごろからスタートします。

地震発生や災害情報が久御山町に居られる携帯電話に一斉に流れる情報伝達です。

受信側は、無料での受信となり、いち早く災害情報を得る情報発信となります。

(エ) については、各種証明書の発行手数料が、第 3 次評価により平成 24 年 4 月 1 日からの改訂になる事への説明でした。具体的には 12 月定例議会で、各所管より議題として提出されます。基本的には、現状の手料金は安価であるため、実情に合わせた料金設定に変更されるとのことでした。

(オ) については、消防署の非常用自家発電設備が S51 年から 35 年を経過し、老朽化のための新しく更新するための工事入札の報告でした。新しい自家発電機設備は、長時間対応型で、最大 72 時間対応できます。(現在は 24 時間)

(カ) については、今年度採用の新人 2 名の新任教育終了の報告でした。最終的には、救急教育が終了後、現場に配置されます。

(キ) については、平成 23 年は、4 件の火災があり、直近は 10 月 13 日の国道車両火災でした。

(ク) については、新聞にも報道がありましたが、消火栓 BOX の金属製品が盗難にあります。

久御山町では、120 ヶ所設置があり、調査した結果、林地区 2 ヶ所・佐古 1 ヶ所・佐山 1 ヶ所の被害がありました。被害総額は 72,000 円です。(京田辺市では、大きな問題になっています)

消防では、現在夜間パトロールを実施し、防犯活動をされています。

(ケ) については、東一口地内の下水道工事の入札結果報告です。

(コ) については、島田古堤防中村他地区の排水管布設替工事入札結果の報告です。

(サ) については、11 月 23 日(水・祝)朝 9 時 30 分～午後 3 時まで開催されます、「ふるさとフェア」についての実施計画の報告でした。今年度はお楽しみ券はなくなりましたが、最近すごい人気のものまね歌手、荒牧陽子さんが来られました。来場者は 12000 人予定で予定通りの来場でした。常任委員からは、それぞれの項目について細部にわたり積極的な質問がありました。

協議会終了後、引き続き、閉会中の事務調査がありました。

今回は、行財政及びまちづくりについての議事で、「クロスピア周辺の現状確認等について」です。

「まちの駅クロスピアくみやま」については、産業課から現状報告があり、周辺である、南大内土地利用の現状は都市計画課から説明がありました。クロスピアは、平成 22 年 4 月からオープンし、今年が 2 年目となっています。現状は、10 月末までに入館者は 70,208 人、売上は 937 万 7220 円であり 1 年目より増加しています。

しかしながら、2階の利用は減っており、課題もたくさんあります。

今年の3月よりクロスピアの適正な事業運営のため、「まちの駅クロスピアくみやま運営協議会」がスタートし、同時に4つの専門部会が設置されました。

4つの部会は、
①まちの案内・行政情報・公共交通部会
②特産品等加工・販売部会
③展示サロン部会
④WEB環境部会 　　です。

各部会で活発に議論をし、まちの駅が適正に運営・活用されるようスタートされましたが、住民目線で見てみると、まだまだ問題山積で、甘さを感じます。

一つの要因として、周辺の土地の事業展開が全く進んでいない問題があります。

南大内地区 6.4ha の開発です。今は更地の状態です。

南大内地区土地利用は、開発を進めるデベロッパーが、当初キーになる商業施設を考えていたが、立ち止まったままになっており、前に進んでいないという大きな問題が発生しています。

開発計画時は、温浴施設を造る予定でしたが、採算ベース等考え始め、計画が中断しているとの事です。これは、行政から完全に手が離れ、デベロッパー任せになっている為の弊害です。

そして、採算を業者が考え始めると、久御山町が本来目指していた「本町の中心地にふさわしい良好な新市街地形成を図る」という方針も崩れかねません。デベロッパーは、旧ロックタウンの開発をした業者であり、期待も持たれましたが、現況は他の民間業者に丸投げしています。

この厳しい財政状況下、クロスピア周辺開発は、早急に進めなければならない最優先課題として、大きな問題提起と思われれます。

今回の調査を踏まえ、久御山の未来の為に、しっかりとした議員活動をしていきます。

9月13日 民生教育常任委員会を傍聴

委員会の内容は、議事として【所管事務調査】を

(1) 民生部： 住民課・社会福祉課・国保医療課・長寿健康課より議案 43号～48号の補正予算について説明。

(2) 教育委員会：学校教育課・社会教育課より議案 43号の補正予算の内容について説明。

その後、協議会として

(1) 民生部から

①長寿健康課より ・地域共通診察券「すこやか安心カード」発行機の設置について

②国保医療課より ・「京都府国民健康保険広域化等支援方針」に基づく施策の進捗状況について

①については、11月1日から役場庁舎1階ロビーに「すこやか安心カード」の発行機1台が設置されます。

「すこやか安心カード」とは、1枚の診察券で複数の医療機関（病院・診療所・調剤薬局）を受診できるもので、総務省の補助の元、京都府内3市1町（京都市・宇治市・城陽市・久御山町）と連携し、地域内の対応医療機関であれば、このカード1枚で共通の診察券として利用できるものです。

従って、これまでのように何枚も診察券を持ち歩かなくてもよくなります。

便利になることが期待されます。役場庁舎以外には、南病院にも設置されるようです。

今回の費用負担は、久御山町はありません。

また、「すこやか安心カード」は、広報誌10月1日号で紹介されています。

(2) 教育委員会から

①学校教育課より ・平成24年度久御山町立幼稚園児の募集について

②社会教育課より

ア、町民プールの入場者数について

イ、町民運動会について

ウ、国民文化祭及び町民文化祭について

エ、文化財、東一口の山田家住宅の保存と活用について

オ、社会教育委員会報告

カ、民族芸能大会開催について

アについては、今年の入場者数は26,958人でした。入場料も6,049,800円で、昨年よりは7%ぐらい減っていますが、それ以前に比べると人数は大きく増えています。

イについて、町民運動会は10月10日(月)9時開会で場所は久御山中央公園野球場です。参加自治会は38自治会です。

ウについて、第26回国民文化祭及び第36回町民文化祭が11月5日(土)、6日(日)に中央公民館及びその周辺で開催されました。

カについて、11月20日(日)に民俗芸能大会が久御山町中央公民館でありました。今年では京都府が事務局で開催地が久御山となりなした。東一口からも出られました。以上で協議会が終了しました。

11月21日 民生教育常任委員会を傍聴

議会閉会中の民生教育常任委員協議会・委員会を傍聴しました。

今回の民生教育常任委員協議会議題は、

①教育委員会：○学校教育課より

ア、幼稚園入園募集結果について

イ、保育所入所申し込みについて

○社会教育課より

ウ、東一口山田家住宅の保存とその活用について 以上でした。

アについては、佐山・御牧・東角幼稚園の新規3歳児の応募は、

佐山幼稚園が15名、御牧幼稚園が11名、東角幼稚園が18名で、3歳児から5歳児の総数は163名。昨年より少しだけ少なくなっています。

イについては、保育所の入所申し込み受付日程の報告がありました。

新規入所は12月19日より申込書の配布が各保育所と教育委員会学校教育課で配布されます。継続入所意向確認書は12月1日より各保育所で配布されます。

ウについては、東一口の山田家住宅の保存と活用について、久御山町文化財保護審議会の答申の報告がありました。東一口山田家は、江戸時代からの大庄屋で平成22年4月より国登録有形文化財に登録され、現在、当主は横浜市に在住されています。そのため、保存・継承について、文化財保護審議会に8月5日に諮問されました。その結果、9月26日に、保存についてと活用についての答申がありました。

閉会中の事務調査として、

①福祉及び教育について ・高齢者福祉施策の概要等について

上記の内容で、詳しい説明がありました。

まず最初に介護について、「介護保険べんり帳」を元に説明され、次に、

久御山町独自の高齢者福祉サービスについては、「高齢者あんしんガイド」を元に説明されました。

久御山町の高齢化の実態は、65歳以上が4月現在、3641名おられ、その内、657名が要介護・要支援の認定を受けられています。また、認定前で、二次予防事業をされる対象者は620名おられます。

従って、生活機能に支障のない65歳以上は2376名です。

今後、ますます介護の実態が問題になりますが、委員より、行政としては常に早く対応する工夫をしてゆくよう、指摘がありました。

☆活動報告

9月、10月、11月の活動として、

① 3市3町から運営されています、城南衛生管理組合議会議員として、

10月定例議会、決算特別委員会、常任委員会に出席し、ごみの分別問題、財政の問題、施設の問題等管理者から説明があり、議員がしっかり確認し、議決をとりました。

城南衛生管理組合の平成22年度予算現額48億166万円に対する決算額は、歳入が48億2091万円、歳出が47億5399万円で非常に大きな金額です。

久御山町の分担金も2億786万円でしたので、しっかりと中身について確認しました。

② 開かれた議会作りの一環として、9月3日、9月17日、10月1日に議会地域懇談会がありました。

残念ながら9月3日は台風接近のため、中止となりましたが、残りの2回は、初めての試みとして懇談会が開かれました。このような取り組みは他の自治体ではまだ少なく、久御山町議会は先進的に住民の皆様とコミュニケーションをとるための活動をしています。

また、久御山町議会一般見学会も11月5日にあり、たくさんの皆さんが見学に来て下さいました。

③ 秋の行事として、小学校・中学校そして幼稚園・保育所の運動会がありました。

議員になって初めて各学校の運動会を観戦させていただき、久しぶりに若いエネルギーを頂きました。

④ 文化行事として、国民文化祭やふるさとフェアなどのイベントもあり、久御山町のパワーも感じました。

自治会活動の補助や、いきいきサロン・防災訓練などにも参加し、住民の皆さんの活動に少しでもお役に立てるパイプ役として活動いたしました。

⑤ 議員として、視察研修にも参加しました。

初めての視察研修は総務事業常任委員会より、11月9日～11日まで3日間の現地視察に行きました。

1日目は、静岡県駿東郡小山町を訪問し、「防災について」

2日目は、東京都町田市で「新公会計制度導入について」

3日目は、神奈川県藤沢市で「FYJISAWA サステイナブル・スマート・タウン開発について」

すべて、久御山町の行財政運営にとって非常に参考になる内容であり、重要な視察となりました。

また、所属している会派「清風会」の視察研修として、高知県安芸郡馬路村を訪問しました。人口 1000 人の本当に小さな村ですが、素晴らしい村おこしをされた自治体です。どんな環境の中でも、まさに地域住人のための行政運営をされ成功されている現場をしっかりと見せていただき、久御山町の行財政のあり方・課題を勉強することが出来ました。

☆つれづれ日記

4月の選挙が終わり、早いもので、議員になりまして7ヶ月が過ぎました。新人議員としまして、本来はお一人お一人面談し、日々の活動報告や、皆様のご意見を伺わなければなりません。しかし、皆さんと常にお会いできない時間の制約上、この議員便りにより、日ごろの活動報告をさせていただいております。また、皆さんには出来るだけ詳しく、日々どのような活動をしているかをお伝えしたいため、今回はたくさんのページになりました。文字が多くなり、読みにくくなってしまい、本当に申し訳ありません。

私は、これからも日々議員活動に専念し、スローガンでもあります、「久御山町を日本のモデルに・・住み良い明日への挑戦！」のために、初心を忘れずしっかりと頑張っていきたいと思います。今後とも、厳しく、そして暖かく、活動に対し叱咤激励の程よろしく願いいたします。



当選だるまさんの奉納

おごらず、めげず、だるまさんのように、これからも自然体で頑張っていきたいと思います。